

一般財団法人 京都ボーイスカウト振興会
平成 24 年度 第 2 回理事会議事録

日 時 平成 25 年 2 月 24 日（日）9：00～9：20
会 場 京都アスニー 3F 会議室
出 席 者 [現在数 10 名、定足数 6 名、出席者数 8 名]
理事長 荒巻禎一
理事 羽生田寂裕、八木 茂、大西孝雄、川西通夫、柳澤 傳、篠田恒夫、
中村三之助
監事 小林哲夫、
欠 席 者 理事 吉田忠嗣、北尾哲郎
監事 石田松太郎
議 案 第 1 号議案 平成 25 年度 事業計画の承認の件
第 2 号議案 平成 25 年度 収支予算の承認の件
第 3 号議案 事務局長の選任の件
報 告 事 項 ・理事長・常務理事の職務執行状況の報告の件
開 会 宣 言 八木 茂常務理事より開会宣言。

挨拶 荒巻禎一新理事長よりご挨拶

本日の主な議案は、1. 平成 25 年度本会の事業計画及び収支予算の審議、並びに 2. 事務局長の選任です。本年の振興会の主な行事は、11 月 29 日に京都で開催される、世界スカウト財団の「第 66 回世界スカウト財団資金造成晩餐会」への取り組みで、世界スカウト財団 名誉総裁カール 16 世グスタヴ・スウェーデン国王が入浴され、11 月 29 日（金）18:30～21:00 京都ホテルオークラにおいて開催されます。この会には、スウェーデン大使館が、日本人のノーベル賞受賞者も招待されるそうです。

本振興会は、この晩餐会に地元経済界の方を 100 社以上集めることに、協力するとともに、本会の法人会員数の増強に繋げる絶好の好機と捉えています。皆様のご協力をお願いします。

連盟の主な行事は、第 16 回日本ジャンボリー兼第 30 回アジア太平洋地域スカウトジャンボリーが、7 月 31 日～8 月 8 日の間、平成 27 年に第 23 回世界ジャンボリーが開催される山口県きらら浜で開催されることです。

また、本日 10：00 から、開催いたします青少年指導者セミナーは、新公益法人制度に則って、ボーイスカウト指導者のほか、一般に青少年教育に携わっておられる方にもご参集頂けるよう、公開セミナーといたしております。ボーイスカウトの指導者の方は、百数十名の方に参集頂けるとのことです。

[会議議事手続]

- ・ 理事定足数 6 名に対して、出席 8 名により、理事会成立。
- ・ 議長は定款第 35 条により荒巻禎一理事長が就いた。
- ・ 議長は議事録作成者を次の通り任命した。 八木 茂常務理事

[第 1 号議案] 平成 25 年度 事業計画の承認の件

[第 2 号議案] 平成 25 年度 収支予算の承認の件

議長は、第 1 号議案「平成 25 年度事業計画の承認の件」と第 2 号議案「平成 25 年度収支予算の承認の件」は、一括審議したいと、出席役員一同に意見を諮ったところ、出席役員全員一致で承認された。

八木常務理事より、同議案につき、別紙事業報告書に基づき内容説明及び諮問がなされた。

(1)のボーイスカウト行事等に対する助成協力事業について

事業費として、2,300 千円を見込む。事業費のうち、1,000 千円は、第 16 回日本ジャンボリーに充当される予定である。第 16 回日本ジャンボリーは、2013 年 7 月 31 日～8 月 8 日（9 日間）の日程において、山口県きらら浜で行われる予定である。

その他の事業費としては、1,300 千円を予定している。当該事業費は、日本ボーイスカウト京都連盟の 25 年度事業費予算のうち、進歩費、国際費、安全費、環境費、コミッショナー費、イベント費等に必要となる事業費に対して助成する予定である。

(2)の青少年の育成を目的とした自然体験活動のためのキャンプ企画事業について

(オ)広河原野営場近隣における舎営施設土地建物の取得を予定している件に関して、進捗状況につき、現地の所有者等と交渉の実務を担当頂いている柳澤理事から説明がなされた。

今後の所有者との交渉継続及び購入条件等については、常務理事に一任して頂きたい。

(4)の国際交流・国際貢献活動、社会に役立つ事業活動支援のための共催事業について

(ア)国際交流・国際貢献活動支援

本年 11 月、世界スカウト財団名誉総裁カール 16 世グスタグ・スウェーデン国王が入洛され、平成 25 年 11 月 29 日（金）18 時 30 分から 21 時までホテルオークラにおいて「第 66 回世界スカウト財団資金造成晩餐会」が開催される。京都有力企業への PR 活動等の予算として、750 千円を予定して

いる。

その他、ボーイスカウトを対象に海外キャンプへの派遣、国際協力プロジェクトの派遣等への支援費用等の実施を予定している。

(5)のボーイスカウト運動の振興及び普及宣伝事業について

別紙の H25 年度 HP の活動計画の通り、ホームページによる情報発信機能の充実・増強を通じて、

- ・ 社会への京都ボーイスカウト活動の周知
- ・ 各団活動紹介によるモチベーションの向上
- ・ 新規入団者の促進支援
- ・ 一般財団法人としての情報開示、コンプライアンスの確立の達成を目指す

【25 年度重点取り組み】

- ・ 第 66 回世界スカウト財団資金造成晩餐会」告知、参会者募集ホームページの積極的活用
- ・ ボーイスカウト TV の拡充

平成 25 年より広報部長インタビュー形式で、スカウト新人材の登場を計画

なお、事業予算として、550 千円を予定している。

議長は出席役員一同に質問及び意見を諮ったところ、出席役員全員一致で承認、可決された。

また、(オ)広河原野営場近隣における舎営施設土地建物の取得に関して、今後の所有者との交渉継続及び購入条件等については、常務理事に一任することで、出席役員全員一致で承認された。

[第 3 号議案] 事務局長の選任の件

議長より、同議案につき、内容説明及び諮問がなされた。

これまで、事務局長は、八木常務理事が兼務してたが、3 月 1 日付で、H21 年度から評議員として、広報を担当している奥村建治氏に就任して頂くことを考えている。奥村様は、お客さまの声マーケティング株式会社代表取締役社長である。

京都生まれの京都市育ちで、同志社大学経済学部卒業の 51 歳である。京都の大手の印刷会社を経験、現在は、営業マーケティング全般のソリューションを提供する会社を経営している。

なお、事務局長の就任日前に、評議員を辞任することになる。一般社団法人及び一般財団法人に関する法律 173 条 2 項において、評議員は一般財団法人又はその子法人の理事、監事又は使用人を兼ねることができないと

規定していることによる。

議長は出席役員一同に質問及び意見を諮ったところ、出席理事全員一致で承認、可決された。

[報告事項] 理事長・常務理事の職務執行状況の件

荒巻理事長、羽生田常務理事及び八木常務理事からそれぞれ職務執行状況について、説明がなされた。

議長は出席役員一同に質問及び意見を諮った。

以上を以って、議事並びに報告をすべて終了し、議長は閉会を宣した。

この議事録が正確であることを証明するために、出席した理事長および監事は次のとおり記名押印する。なお、軽易な文言の修正は、理事長に委任する。

平成 25 年 2 月 24 日

一般財団法人 京都ボーイスカウト振興会

理事長

荒 巻 禎 一

⑩

監事

小 林 哲 夫

⑩

議事録作成者 一般財団法人 京都ボーイスカウト振興会
常務理事 八木 茂